

平成 27 年 1 月 13 日

尼崎市長
稲村和美様

尼崎市男女共同参画審議会
会長 立木茂雄

「第 2 次尼崎市男女共同参画計画」及び「尼崎市配偶者等からの暴力（DV）対策基本計画」の平成 25 年度実施状況調査報告について

尼崎市では、平成 17 年 12 月に「尼崎市男女共同参画社会づくり条例」が制定された。また、この条例の理念を具体化し、男女共同参画施策を総合的かつ計画的に実施していくための行動計画として、平成 19 年 4 月に「尼崎市男女共同参画計画」（以下、「第 1 次計画」という。）、平成 24 年 2 月に「第 2 次尼崎市男女共同参画計画」（以下、「第 2 次計画」という。）が策定された。

さらに平成 24 年 2 月に「第 2 次尼崎市男女共同参画計画」で掲げる基本目標「男女の人権の尊重と暴力の根絶」の実現を目指すため、また、DV 防止法第 2 条第 3 項に基づく本市の基本計画として「尼崎市配偶者等からの暴力（DV）対策基本計画」が策定された。

計画の推進にあたっては、実効性を確保するため、尼崎市男女共同参画審議会において、毎年度その進捗状況の点検を行うこととなっている。

この度、平成 25 年度実施状況について点検を行い、その結果を別紙のとおり報告する。報告を踏まえ、今後さらに効果的に男女共同参画社会づくりに関する取組を推進していくために、改善すべき点は改善に努め、関連する各事業・各所管課でのより一層の連携に努められたい。

以上

I 第2次尼崎市男女共同参画計画の平成25年度における進捗状況調査について

(計画全体への指摘事項)

- ・実施状況調査票の「実施内容」欄については、数値のみでなく、努力や工夫を行った点等、事業に対する取組姿勢について、記載されたい。また、必要に応じ、別紙を添付するなど、取組内容がより分かりやすくなるよう工夫されたい。
- ・セミナーや講座等の啓発事業については、事業所管課以外での実施状況についても可能な限り情報収集を行い、報告されたい。

1 男女の人権の尊重と暴力の根絶

(指摘事項)

- ・「DV・デートDV啓発講座の実施」「デートDV防止に向けた啓発」について、デートDV出前講座等を学校に積極的にはたらきかけ、デートDV防止のための教育を全校で実施されたい。【No.1114】【No.1115】 4頁・5頁
- ・「婦人相談員による相談の実施」について、相談件数のうち、緊急性の高い相談者に対する支援がどのような結果に至ったか分析をおこない、その結果を可能な限り報告されたい。また、男性、女性、日本語が十分に話せない方の内訳も表示されたい。【No.1131】 11頁
- ・「外国籍市民に対する情報提供のための支援」について、基本的な情報に関しては、日本語のレベルを日本語検定初級レベルに揃える等、優しい日本語として統一したレベルでの広報の一部導入について検討されたい。【No.1311】 19頁
- ・「外国語での広報の推進」について、見出しだけの番組をオンデマンド化しても効果が期待できないため、オンデマンドの特性を活かした番組の作成について検討されたい。【No.1312】 20頁

2 社会の制度・慣行等の見直し

(指摘事項)

・「女子生徒の理工系分野への進学支援を含む進路指導の充実」について、教育委員会から学校現場に対して、次の2点についての通知を出すなど司令塔としての取組を検討されたい。【No.2122】 43 頁

①（独）科学技術振興機構（文科省外郭団体）が実施する「女子中高生理系進路選択プログラム」に関する情報提供を行うこと

②成績や適性から理工系に向いていると思われる女子生徒に対しては、「女子中高生理系進路選択プログラム」の情報を積極的に提供するなど、理工系分野への進学支援となる進路指導を行うこと

・「地域や家庭に対する啓発活動の充実」について、「学校だより」「学年だより」「人権通信」等に掲載した啓発記事の件数や内容等、具体的に報告されたい。【No.2131】 45 頁

・「男女共同参画セミナーの実施」「男性セミナーの実施」について、事業所管課だけでなく、同趣旨のセミナーを実施していると思われる他の公共施設の所管課に対して、照会を行い、男女共同参画に資するセミナー開催の有無について調査されたい。なお、照会の際には、事務局（協働・男女参画課）から、所管課に対して「第2次男女共同参画計画」の目的、事業目的等についての説明を行い、男女共同参画に関する理解が進むようにされたい。【No.2221】 【No.2231】 48 頁 51 頁

・「図書館での情報提供」について、レファレンスを行う職員に対して、男女共同参画に関する研修を受講させるなど、レファレンスサービスの向上に努められたい。また、北図書館（指定管理施設）の取組についても合わせて報告されたい。【No.2242】 53 頁

3 政策や方針の企画・決定における女性の参画拡大

（指摘事項）

・「各種地域団体に対する協力依頼」について、地域団体の長に占める女性割合の向上にむけて、従来の口頭でのほたらきかけに加えて、福祉協会の会長、副会長に占

める女性割合を問うアンケートを実施するなど、新たな啓発方法を検討されたい。

【No.3222】

76 頁

4 ワーク・ライフ・バランスの確立

(指摘事項)

- ・「家事・子育て・介護に関する男性対象講座の実施」について、主な対象者にする層をより明確にした内容を企画し、募集についてもターゲットが明確になるよう工夫されたい。【No.4111】

80 頁

- ・「家事・子育て・介護に関する男性対象講座の実施」「男性のための子育て講座の実施」「子育て家庭に対する啓発」について、事業所管課だけでなく、同趣旨の講座や啓発活動を実施していると思われる他の公共施設の所管課に対して、照会を行い、男女共同参画に資する活動の有無について調査されたい。なお、照会の際には、事務局（協働・男女参画課）から、所管課に対して「第2次男女共同参画計画」の目的、事業目的等についての説明を行い、男女共同参画に関する理解が進むようにされたい。【No.4111】【No.4112】【No.4122】

80 頁

81 頁

83 頁

- ・「放課後児童健全育成事業（児童ホーム）・児童育成環境整備事業（こどもクラブ）の実施」について、従来の枠組みにこだわらず、待機児童を減らすための効果的な方法を検討されたい。【No.4145】

89 頁

- ・「再就職支援セミナー」「ボランティア活動への男性の参加の促進」「地域活動への男性の参加の促進」について、「好事例」を掲載するなど、モデルケースを活用した広報により、参加者の興味・関心を引く工夫をされたい。【No.4312】【No.4421】【No.4422】

100 頁

106 頁

107 頁

- ・別紙1を参考にし、各課の実施事業が、ライフステージのどの層をターゲットにしたものかを把握したうえで、対策が必要と思われるステージへの事業展開を適宜図られたい。【基本目標4】

5 女性の生涯にわたる健康の確保

(指摘事項)

- ・「性教育の推進」「学校と連携した性教育の実施」について、現在は、単に生殖や健康教育に関する学習だけでなく、人間関係の教育、個人の尊重にもつながる人権教育として「性の教育」が位置付けられている。

家庭でも学校でも避けてしまいそうになる分野の一つであるが、性の知識はもちろん、人間関係の教育、個性の尊重にもつながる大切な学習であることから、表現を「性教育」ではなく「性の教育」とし、その推進を図られたい。

【No.5111】 【No.5114】

110 頁

116 頁

- ・「子宮がん検診・乳がん検診の実施」について、受診率を高めるための対象者の絞り込みや広報等、今後の取組方法について、調査研究を進められたい。

【No.5232】

123 頁

結婚	妊娠・出産	子育て					子育て後	老後
		乳児	幼児	小学生	中学生	高校生		
		No4111【協働・男女参画課】家事・子育て・介護に関する男性対象講座の実施						
								No4111【健康増進課】60代からの男磨き講座
		No4112【健康増進課】【保健センター】男性のための子育て講座の実施						
								No4112【すこやかプラザ】パパの子育て応援講座
		No4121【保育課】【学校教育課】保育所等における保護者への啓発						
		No4122【協働・男女参画課】子育て家庭に対する啓発						
								No4122【神崎総合センター】子育て自分育ち教室
		No4131【しごと支援課】国・県のパンフレットによる育児・介護休業法の活用促進						
		No4141【保育課】多様な保育サービスの充実						
		No4142【こども家庭支援課】ファミリーサポートセンター運営事業						
		No4143【こども家庭支援課】地域での子育て支援(つどいの広場、一時預かり)						
		No4144【こども家庭支援課】すこやかプラザにおける子育て支援事業の充実						
		No4145【児童課】放課後児童健全育成事業(児童ホーム)・児童育成環境整備事業(こどもクラブ)の実施						
		No4151【障害福祉課】「尼崎市障害者計画・障害福祉計画」の推進						
		No4152【介護保険事業担当】介護保険制度の普及						
		No4153【高齢介護課】介護保険施設の整備						
		No.4211【協働・男女参画課】事業者表彰制度の充実						
		No.4221【しごと支援課】国・県のパンフレットの活用等、機会をとらえての啓発						
		No.4222【協働・男女参画課】事業者に対する啓発の実施						
		No.4223【協働・男女参画課】男女共同参画推進員(企業等)の活動の推進						
		No.4231【協働・男女参画課】女性センターにおける相談の充実						
		No.4232【協働・男女参画課】再就職準備講座での啓発						
		No.4311【協働・男女参画課】各種資格取得講座の実施						
		No.4312【協働・男女参画課】再就職支援セミナー						
		No.4321【しごと支援課】雇用・就労相談の実施						
		No.4322【しごと支援課】無料職業紹介、労働関係情報の収集・提供						
		No.4323【協働・男女参画課】女性センターにおける相談の充実(再掲)						
		No.4324【協働・男女参画】女性チャレンジひろば						
		No.4411【協働・男女参画課】男女共同参画推進員(地域)の活動の促進						
		No.4421【福祉課】ボランティア活動への男性の参加の促進						
		No.4422【市民活動推進担当】地域活動への男性の参加の促進						
		No.4431【生活安全課】くらしいきいき巡回講座の実施						
		No.4432【環境創造課】環境保全活動における男女共同参画						

1 男女の人権の尊重と女性に対する暴力の根絶

基本目標1	NO	数値目標項目	25年度実績	24年度実績	目標値	所管課
	1113	配偶者等からの暴力等、女性に対するあらゆる暴力の問題についての啓発講座実施数	4講座	6講座	市民対象 (年1講座以上) 職員対象 (年1講座) 関係者対象 (年1講座以上)	協働・男女参画課
	1114	DV・デートDV啓発のための講師派遣回数	3回	3回	年2回以上	協働・男女参画課
	1115	デートDVの防止に向けた啓発を1回以上取り組んだ 市立中・高等学校の割合	中6/19 高1/5	中5/19 高1/5	100% (24~28年度)	学校教育課
	1221	メディアリテラシーの普及のための講座実施数	0回	0回	年1講座以上	協働・男女参画課
	1311	外国語のできる職員応援派遣制度登録者数	10人	11人	20人	都市魅力創造発信課

2 社会の制度・慣行等の見直し

基本目標2	NO	数値目標項目	25年度実績	24年度実績	目標値	所管課
	2111	教職員研修の実施回数	3回	3回	年1回	教育総合センター
	2121	教職員が学習、研修を年1回以上実施した校数の割合	14.5%	14.7%	100%	学校教育課
	2121	男女共生教育を推進するための授業を全クラスで年間に実施した校数の割合	100%	100%	100%	学校教育課
	2212	女性センターのホームページのアクセス回数	約18,000アクセス/月	約16,500アクセス/月	増加	協働・男女参画課
	2212	女性センターの多様な情報サービスの提供	6種類	6種類	増加	協働・男女参画課
	2231	男性自身の意識変革のための男性セミナー実施数	2講座	2講座	年1講座以上	協働・男女参画課
	2241	女性センター情報資料室の貸出冊数及び入室者数	2,546冊/ 4,756人	2,468冊/ 4,080人	いずれも増加	協働・男女参画課
2251	女性センターに登録している男女共同参画を推進する団体数	10団体	9団体	増加	協働・男女参画課	

3 政策・方針の企画・決定における女性の参画拡大

基本目標3	NO	数値目標項目	25年度実績	24年度実績	目標値	所管課
	3111	審議会等の女性の委員割合	36.9%	36.6%	40%以上	人事課
	3122	市の課長級以上の女性の管理職割合 [参考：市の課長補佐・係長級の女性の管理職割合 24年度実績 22.3% 23年度実績 20.5%]	6.1%	5.3%	10%以上	人事課
	3124	妻の妊娠から産後休暇までの期間で、年次有給休暇を含め、10日以上休暇を取得する当該男性職員割合	54.2%	62.5%	70%以上	給与課
3222	地域団体の長に占める女性割合	18.9%	18.7%	30%以上	協働・男女参画課	

4 ワーク・ライフ・バランスの確立

基本目標4	NO	数値目標項目	25年度実績	24年度実績	目標値	所管課
	4111	家事・子育て・介護に関する男性対象講座実施数	3講座	2講座	年1講座以上	協働・男女参画課
4211	男女共同参画推進事業者表彰団体数	13団体	0団体	10団体 (24~28年度)	協働・男女参画課	

5 女性の生涯にわたる健康の確保

基本目標5	NO	数値目標項目	25年度実績	24年度実績	目標値	所管課
	5111	保健所等と連携した性教育を実施した校数の割合	中学校7校	中学校8校	増加	学校教育課
5232	①子宮がん検診、②乳がん検診の受診者数	①5,470人 ②5,250人	①5,670人 ②5,231人	①②ともに増加	保健センター (成人保健担当)	